

SHARP®

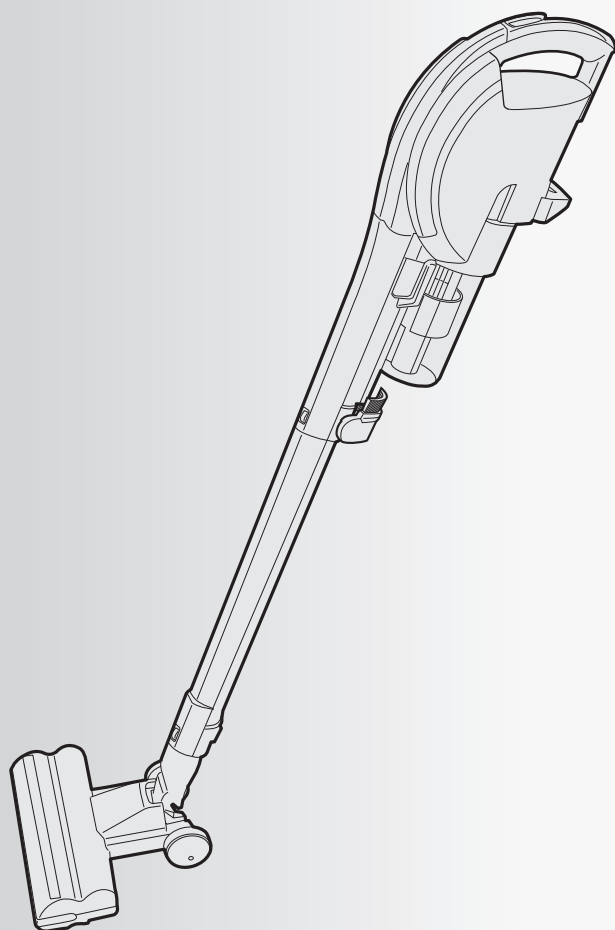
充電式掃除機 家庭用

取扱説明書

形名

イー シー エス エックス

EC-SX320



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが
できる所に必ず保管してください。

もくじ

ページ

はじめに

ご使用ガイド

バッテリー(電池)を長持ちさせるコツ/
本体のランプの光りかたなど

2

安全上のご注意

4

お願い

7

バッテリー(電池)の交換

7

各部のなまえ

- 各部のなまえと組み立てかた
- 付属品

8

8

使いかた

準備する

- バッテリー(電池)を充電する

10

掃除する

- お掃除の流れ
- お掃除のコツ
- 付属吸込口を使うとき
ペンリブラシ・すき間ノズル・
コンパクトふとん掃除ヘッド

12

13

14

収納する

16

ゴミを捨てる

18

お手入れ

お手入れする

- ダストカップセット
- 吸込口(回転ブラシ)
- 本体・付属吸込口・
充電部の接点(端子)

20

22

22

必要なとき

設定を変更したいとき

23

こんなときは?

24

仕様

26

保証とアフターサービス

26

お客様ご相談窓口のご案内

27

別売品

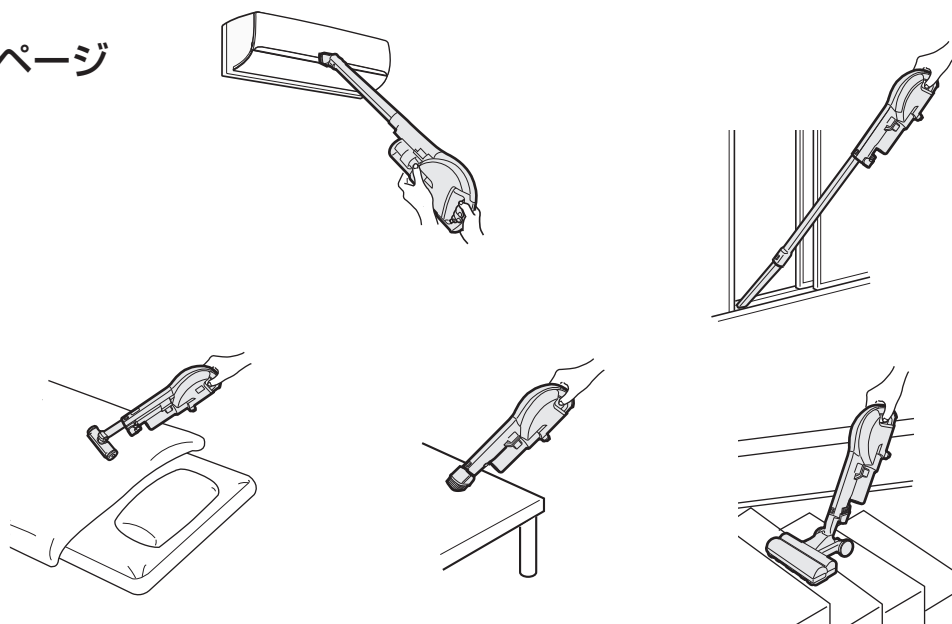
裏表紙

ご使用ガイド

いろんな所を便利にお掃除

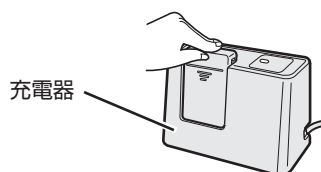
- 付属吸込口を使うと狭い所もお掃除できます。

12~15 ページ



バッテリー(電池)をはずして充電 「セパレート・チャージ」

10 ページ



- 本体の置き場所にとらわれずに充電できます。
- 別売のバッテリー (裏表紙) を併用すると、運転中にもうひとつのバッテリーを充電できます。

バッテリーを長持ちさせるコツ

使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は必ず充電してください。

- バッテリー残量がなくなる前に充電した方が、バッテリーは長持ちします。
- バッテリーを使いきった状態のまま放置するとバッテリーの劣化につながります。

長期間使わないときは **7 ページ**

バッテリーの交換目安

充放電約1,100回 ◆

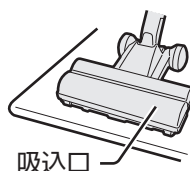
- ◆ 満充放電をくり返す当社基準による試験の場合。
使用条件や環境によってバッテリー寿命は異なります。

自動モードで 効率よくお掃除

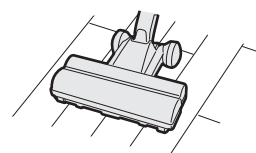
- お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロール

12,13 ページ

- じゅうたんなどのときは
吸込力を強くして
運転します



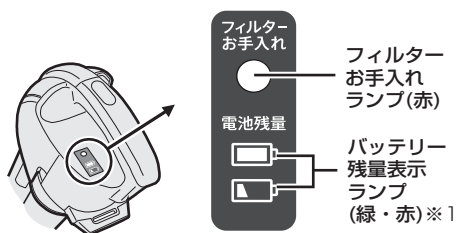
- フローリングなどのときは
吸込力を抑えて
運転します



- 最大の吸込力で掃除したいときは、手動の「強モード」をご使用ください。

12 ページ

本体の状況を ランプでお知らせ



- ※1 バッテリー残量表示ランプは、次のときに光ります。
(バッテリー残量がないときは光りません)
- 本体にバッテリーをセットしてから約5秒
 - お掃除中
 - 自動切**を押して運転を止めてから約5秒
- ※2 吸込口がふさがれた場合は、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、**自動切**を押してから再度運転すると消えます。

ランプの光りかた		お知らせ内容 / 説明
フィルター お手入れ ランプ(赤) 	点灯※2	ゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。(18, 19 ページ) ダストカップセットのフィルターが汚れています。
	速く点滅	フィルターを水洗いしてください。 ダストカップセットのフィルターにほこりが詰まっています。(20, 21 ページ) 本体が熱くなっています。涼しい所にしばらく放置してください。 冷却せずに運転すると本体の過熱保護回路がはたらき、しばらくの間、使用できなくなります。
バッテリー 残量表示 ランプ(緑) 	点灯	バッテリー残量があります。 (多い状態)
	点滅	バッテリー残量があります。 (少なめの状態)
バッテリー 残量表示 ランプ(赤) 	点灯	バッテリー残量がわずかになりました。 充電してください。(10 ページ)
	速く点滅	バッテリー残量がなくなりました。 充電してください。(10 ページ)

安全上のご注意 1

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠ 危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠ 注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電器は



- 交流100V以外の電圧で使用しない
- タコ足配線をしない
(火災・感電の原因)
- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない
(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- めれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
(感電やショート・発火・けがの原因)

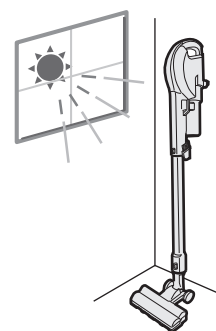
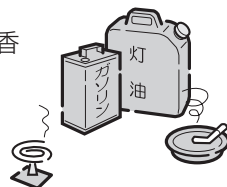


- 必ず付属の充電器を使用する
延長コードは使用しないでください。
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)
- 風呂場など濡れた場所・濡れるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水の吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)
- 本体・充電器に水や洗剤をかけたり、水洗いしない(水洗いできる部品は除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 火中に投入したり、加熱しない
また、火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
(ショート・発火・液漏れ・爆発の原因)



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電中ランプがつかったり消えたりする。
- 運転中に異常な音が出る。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

- すぐに本体は **自動切** を押してバッテリーをはずす。
- 充電器は電源プラグをコンセントから抜く。

「こんなときは？」 **(24, 25 ページ)** をご確認くださいから、販売店に点検をご依頼ください。

必ずお守りください

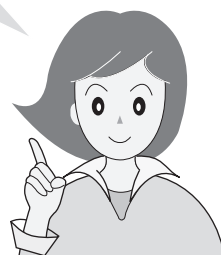
■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



注意

感電・火災・本体の故障・
けがを防ぐために

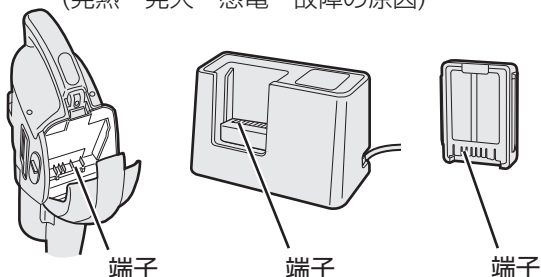
ご使用時は



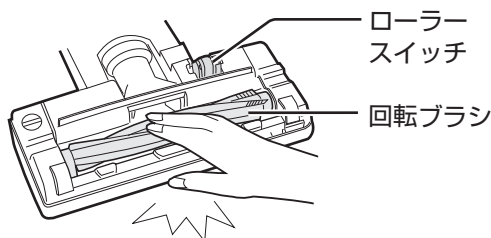
- 本体・充電器の改造は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は分解したり
修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店、またはお客様
ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。

- 充電中や充電完了直後は、充電器・
バッテリーの端子に触れない (10 ページ)
(やけどの原因)

- 針金やピンなどの金属で、本体・充電器・
バッテリーの端子に触れない
(発熱・発火・感電・故障の原因)



- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフ
ティストップ機構)には触れない
(手などにけがをする原因)
特にお子様にはご注意ください。

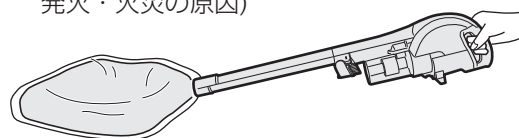


- お手入れ・点検時には必ず
・本体は  を押してバッテリーを
はずす
・充電器は電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)

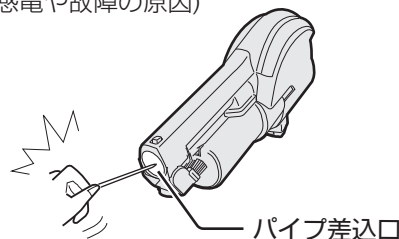
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・
発火・火災の原因)



- パイプ差込口・パイプの接点・排気口に、
金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)



- パイプやダストカップを持って本体を
持ち運ばない
(本体がはずれたり倒れて、けがや故障の
原因)

- スタンド収納時に本体を宙吊りにしない
(本体の落下によるけがや床面の傷付き、
故障の原因)

充電器は



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源
プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグを
コンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

安全上のご注意 2

バッテリー(電池)について



危険

感電や火災などの事故や大けがを防ぐために



- バッテリーは当社製掃除機(ロボット掃除機を除く)以外の機器では使用しない
また、バッテリーを分解したり、改造したり、単独で充電しない
(火災・感電・けがの原因)
- 端子に針金やピンなどの金属類を接触させない
また、ネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、濡らさない
- 充電器は当社指定のバッテリー以外の充電には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)



- 必ず当社指定のバッテリーを使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける
(目に障害を与える原因)



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために



- バッテリーの異臭・発熱・液もれ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- ぬれた手でバッテリーを触らない
(発熱・発火・感電の原因)



- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
(皮膚に障害を与える原因)
- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に置く
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーを交換する

7 ページ



注意

感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために



- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなかったり、バッテリー劣化の原因)
- 湿気やほこりが少ない場所で使用・保管する
(発熱・発火・感電の原因)

お願い

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

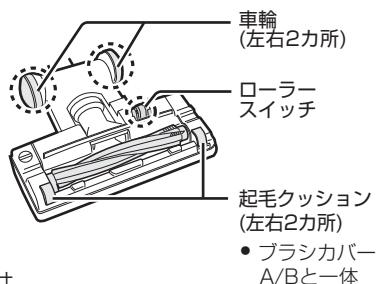
摩耗した場合は、新しいものに
取り換えが必要です。

使用を中止し、お買いあげの
販売店にご相談ください。

(お近くに販売店がない場合は
(27 ページ))

- の部品は預かり修理に
なります。

- 交換用部品(ブラシカバーA/B)は
お買い求めいただけます。(裏表紙)



● 次のようなものは吸わせない

(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)

- 液体や湿ったゴミ
- 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
- ひも類
- 大量の砂
- 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる

● 細かい粉類(石こう・セメント・チョークなど)を吸わせた場合は、 各フィルターをお手入れしてください (20, 21 ページ)

● ダストカップセット (8 ページ) をはずした状態で運転しない

● 土間など土足で歩く場所を掃除しない

● 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない (床面などを傷付ける原因)

● 回転ブラシに注油しない(プラスチックが割れる原因)

● 充電器を引きずらない(床面などを傷付ける原因)

● 運転中、テレビの画面にノイズが発生することが ありますが、テレビ本体に影響はありません

● この充電式掃除機は家庭用です 業務用としての使用はできません

また、お掃除以外に使用しないでください。

長期間使わないときは

- 本体からバッテリー(電池)をはずし、
必ずバッテリーを満充電してから
保管してください。(10 ページ)

充電器の電源プラグは抜くことを
おすすめします。

電源プラグを差し込んだ状態では、
約0.5Wの電力を消費しています。

使わないときに電源プラグを抜いて
おくと、無駄な消費を抑えることが
できます。

- バッテリーを保管するときは
次のことにご注意ください。

針金やネックレスやヘアピンなどの
金属類といっしょに持ち運んだり、
保管しないでください。

また、湿気やほこりが少ない場所で
保管してください。

【発熱・発火・感電の原因】

バッテリー(電池)の交換

バッテリーは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し
運転時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、
ご使用状況や動作環境により異なりますが、下記のいずれか
の場合はバッテリーを交換してください。

- 満充電にしても運転時間が極端に短くなったとき。
- 室温が5℃～35℃の環境で、充電するたびに充電器の
充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅したとき。

- バッテリー価格(別売品) (裏表紙)

- バッテリーの交換目安 (2 ページ)

(低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で
充電したときに充電器の充電中ランプ(赤)が
ゆっくり点滅した場合は故障ではありません。
5℃～35℃の環境で充電してください。)

バッテリーのリサイクルにご協力ください

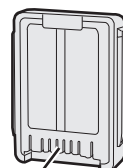
バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。

不要になったバッテリーは、廃棄をせずに充電式電池のリサイクル協力店へお持ち込み
ください。お近くのリサイクル協力店は、以下のページから検索することができます。

一般社団法人 JBRCホームページ <http://www.jbrc.com>

使用済みバッテリーの取り扱いについて

端子部を市販のビニールテープなどで絶縁してください。また、分解しないでください。



端子

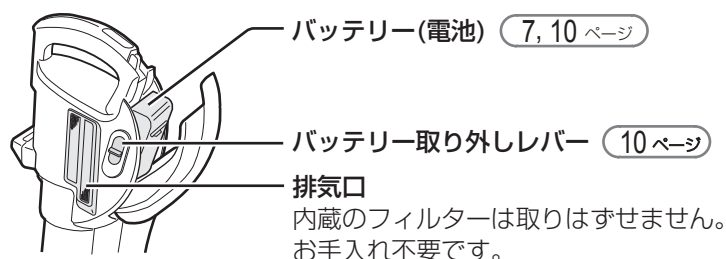
各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

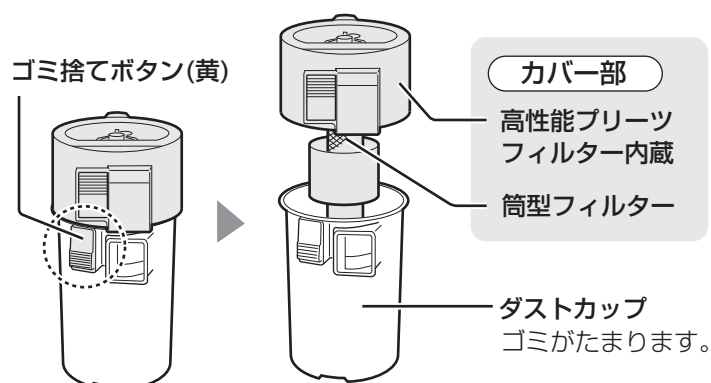
スティック状態でご使用の場合

- 各部品をはずすときは、**着脱ボタン** を押しながらはずす。

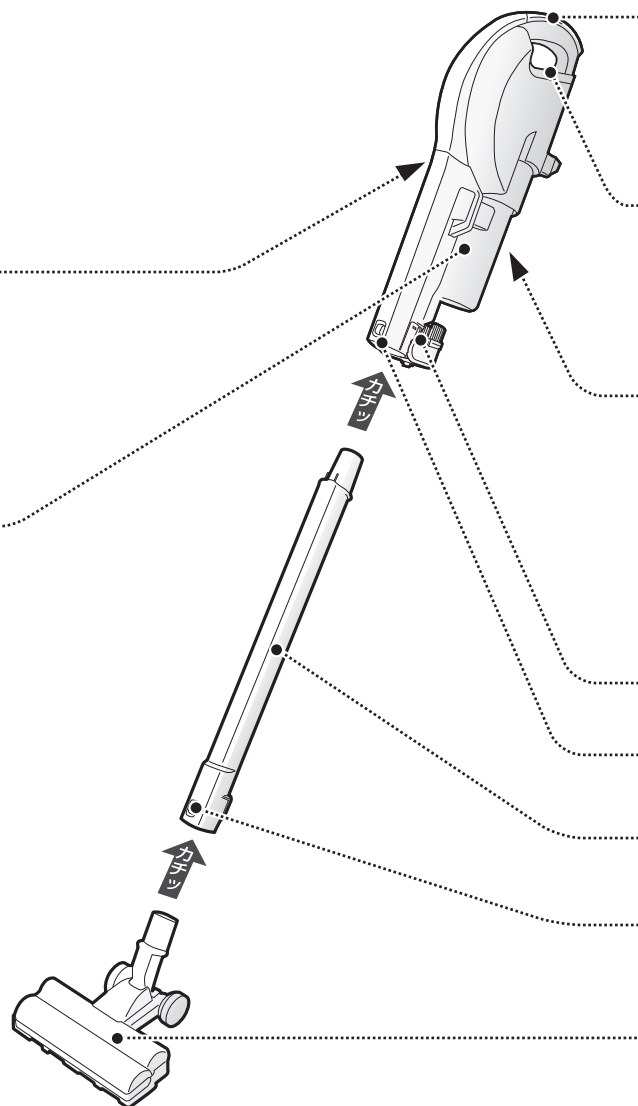
右側面



ダストカップセット



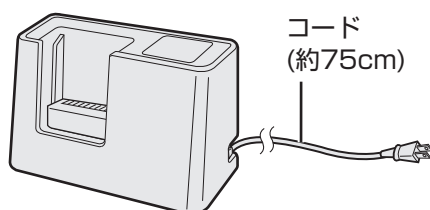
- ゴミ捨てボタン(黄)を押すと、ダストカップとカバー部に分かります。
- フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したら、各フィルターを水洗いしてください。(20, 21 ページ)



付属品

上記の 吸込口 パイプ も付属品です

- 充電器(1個) (10 ページ)

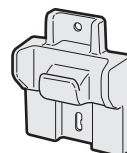


- バッテリー(1個)
(梱包時は本体に装着)



- スタンド用フック(1個) (16, 17 ページ)

- スタンド用フックを取り付けるためのネジなどは、同梱されておりません。



本体ハンドル/手元スイッチ (12 ページ)

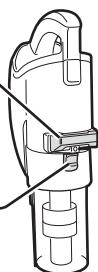
持ち運ぶときは、必ず本体ハンドルを持ってください。他の部分(パイプやダストカップなど)を持つと、本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因になります。

ランプ (3 ページ)**裏面****ホルダー部**

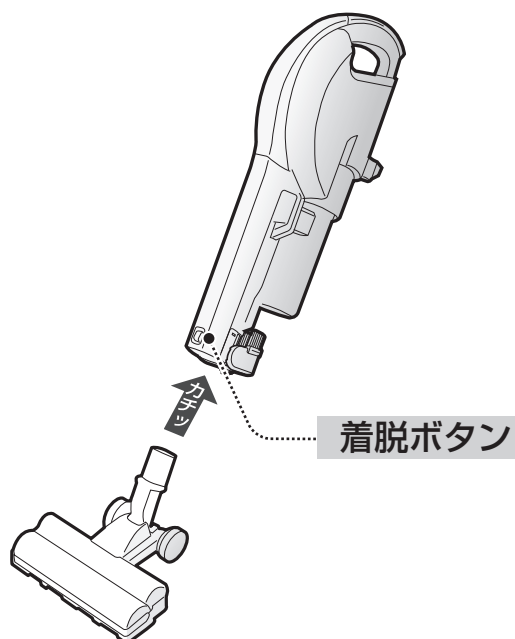
(13, 16, 17 ページ)

**カップ取り外し
レバー(黒)**

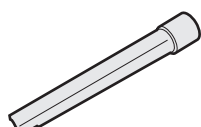
(18 ページ)

**ベンリブラシ** (14 ページ)**着脱ボタン****パイプ****着脱ボタン****吸込口** (22 ページ)**ハンディ状態でご使用の場合**

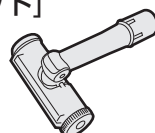
- 各部品をはずすときは、**着脱ボタン** を押しながらはずす。

**付属吸込口** (14, 15 ページ)

- ベンリブラシ(1個) (梱包時は本体に装着)
- すき間ノズル(1個)



- コンパクト
ふとん掃除ヘッド
[2WAY(ツーウェイ)
ベンリヘッド]
(1個)

**印刷物付属品** (各1部)

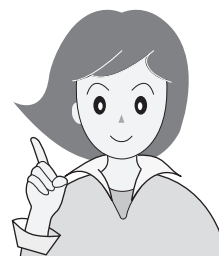
- 取扱説明書※
- 保証書

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

準備する

バッテリーを長持ちさせるために 2 ページをご覧ください。

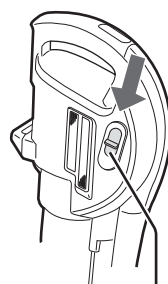


バッテリー(電池)を充電する

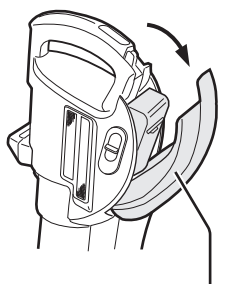
お買いあげ時にはバッテリーが十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、本体からバッテリーをはずして、充電器の充電中ランプが消えるまで充電してください。

本体からバッテリーをはずす

① バッテリー取り外しレバーを「ひらく」の方向にスライドさせる。

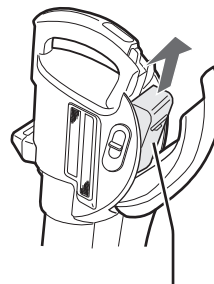


バッテリー取り外しレバー



バッテリーカバーが開きます。

② バッテリーを引き出す。



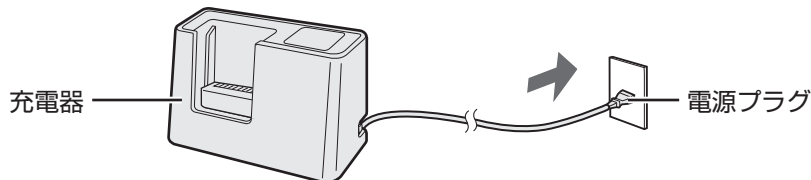
バッテリー

バッテリーの持ちかた



1

充電器の電源プラグをコンセントに差し込む

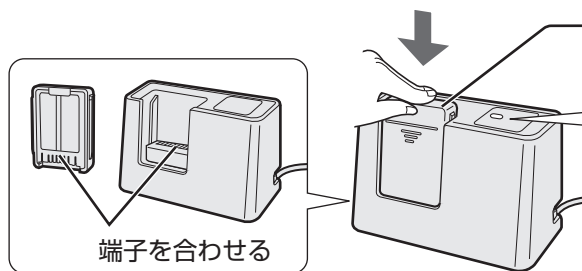


充電器

電源プラグ

2

バッテリーを充電器にセットして充電する



端子を合わせる

奥までしっかり差し込む。

充電中ランプ(赤)が点灯したことをご確認ください。



- 点滅した場合(「チカチカ」を約1秒間隔で繰り返す)は、しっかり差し込んでいません。奥までしっかり差し直してください。

3

充電中ランプ(赤)の光りかた	充電状態	充電開始からの目安時間 ※
点灯	充電中	—
消灯	充電完了(満充電)	約80分

※ 目安時間は充電開始時のバッテリー残量によって変わります。

お知らせ

- 充電中に充電器やバッテリーが熱くなりますが、異常ではありません。

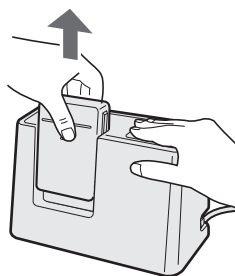
ご注意

- 充電中や充電完了直後は充電器やバッテリーの端子が熱くなりますので、触れないでください。【やけどの原因】

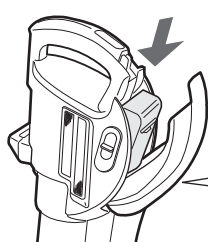
4

バッテリーを本体に差し込む

① バッテリーを
充電器から引き抜く。

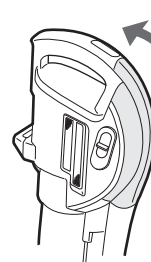


▶ ② バッテリーを本体に差し込む。



- 端子が接続すると、本体のバッテリー表示ランプが約5秒光ってバッテリー残量をお知らせします。

▶ ③ バッテリーカバーを
「カチッ」と音がするまで、
しっかり閉じる。



カチッ

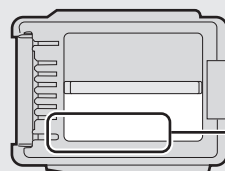
お知らせ

充電できない場合は次のことをご確認ください

- 充電器の電源プラグが抜けていませんか。
- 充電器やバッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。
- バッテリーを充電器に正しくセットしていますか。 せんか。乾いた布で取り除いてください。(22, 23 ページ)

バッテリーの使用を開始するときは

- バッテリーに使用開始日をご記入ください。
(修理時などに参考にさせていただきます)



〈記入位置〉

ご使用開始日
年 月 日

充電について

- 次の場合は、充電時間が長くなることがあります。
 - 長期間使用していないとき
 - 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したとき (室温が5℃～35℃の環境で充電してください)

運転時間について

- バッテリーは繰り返し使用することで
運転時間が徐々に短くなります。
- バッテリー残量がなくなると、本体の バッテリー残量
表示ランプ(赤)が点滅してお知らせします。(3 ページ)

最長連続運転時間※

強モード	約8分
標準モード	約30分
自動モード	約20分

※バッテリー1個使用の場合
(満充電・電池初期/20℃)。
床面の材質・使用環境・
使用状態により異なります。

充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅したときは

- 室温が5℃～35℃の環境で点滅したときは、バッテリーの交換時期です。(7 ページ)
- 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で点滅したときは、故障ではありません。
5℃～35℃の環境で充電してください。

(充電器の充電中ランプ(赤)が速く点滅したときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。)

掃除する 1

お掃除の流れ

手元スイッチ

強
標準
自動切

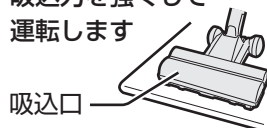
始める

ふだんのお掃除に **自動モード**

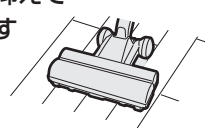


▶ お掃除の場所に合わせて吸込力と回転ブラシの回転数を自動で変えます。

●じゅうたんなどのときは
吸込力を強くして
運転します



●フローリングなどのときは
吸込力を抑えて
運転します



- お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合はセンサー感度を変更できます。(23 ページ)
- 強モード・標準モード運転中に、自動モードに切り替える場合は、**自動切** を押して運転を終了後、もう一度 **自動切** を押してください。
- 吸込口をはずしてベンリブラシなどの付属吸込口 (14, 15 ページ) を使うとき吸込力は強くなります。

吸込力をご自分で変えたいとき **強モード** **標準モード**



▶ 押すたびに「強モード」⇔「標準モード」に切り替わります。

強モード：最大の吸込力でお掃除したいとき
標準モード：吸込力を抑えてお掃除したいとき
(マットやラグなどが吸い付くときなど)

終わる



▶ お掃除終了 ▶

バッテリー(電池)
を充電する
(10 ページ)

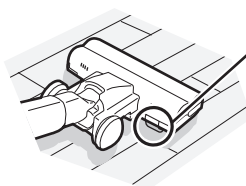
●衛生面から、お掃除のたびに
ゴミを捨てることをおすすめ
します。(18, 19 ページ)

お知らせ

- お掃除を始めると、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- 標準モードでお掃除を終了しても、次回 **強標準** を押すと、強モードからスタートします。
- 運転中にバッテリー残量がなくなると、過放電によるバッテリーの劣化を防止するため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後はバッテリーを充電してください。

セーフティストップ

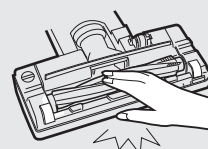
お掃除中に、吸込口(裏面のローラースイッチ (22 ページ))
を床から離すと、安全のため回転ブラシが自動で
一時停止します。このとき、運転は止まりません。
吸込口を床に付けて動かすと、回転が再開します。



吸込口が床に付いていても、
ローラースイッチが床から
離れている場合は一時停止
します。

ご注意

- ベンリブラシなどの付属吸込口 (14, 15 ページ) を使ってお掃除するときは、一時停止しません。
- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】
吸込口のお手入れは、必ず **自動切** を押して運転を止めてからおこなってください。



お掃除のコツ

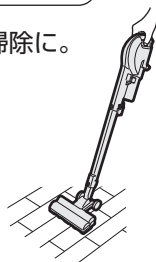
★吸込口を軽くゆっくりとすべらせるように動かす。
すばやく前後させると、ゴミを取りこぼしたり、掃除機や床面を傷付けるおそれがあります。

★背筋を伸ばす。
体にかかる負担が減ります。

★たたみは目に沿って動かす。

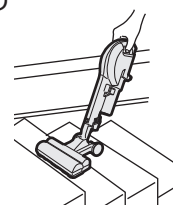
スティック状態

●床のお掃除に。



ハンディ状態

●階段などのお掃除に。



ご注意

- お掃除するときは、吸込口や付属吸込口を必ず取り付けてください。
【傷付きや故障の原因】
- 吸込口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。
車輪や起毛クッション (22 ページ) が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- 吸込口(車輪)を横やななめに動かすと、床面にこすり傷や跡が付くおそれがあります。
- 杉・ひのき・パイン・クッションフロアなどやわらかく傷付きやすい床や、床用ワックス・コーティング剤をお使いの床では、吸込口の移動でこすり傷が付くことがあります。
特に、吸込口を床面に強く押し付けて移動したり、同じ位置で運転し続けられないようにしてください。
- 吸込口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができた場合は、絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。
こまめにお手入れしてください。(22 ページ)



お掃除を中断するときは下図の状態にできます。

立て掛けた状態

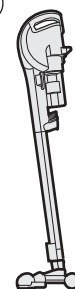
- 必ず  を押して運転を止めてください。
- 平らな床の上に置いてください。

ホルダー部を
机などに
立て掛けます。



立てた状態

本体を少し前に
倒すと一時的に
立てることができます。



ご注意

- 本体を立てたり、立て掛けるときは、周囲に壊れやすい物がないか、確認してください。
特に乳幼児やペットを近付けないよう、ご注意ください。
- 本体を立てたり、立て掛けたまま放置しないでください。
- 本体の転倒を防ぐために、じゅうたん、クッション・マット類、柔らかい床、でこぼこやうねりがある床、傾いた床、床以外の場所などには置かないでください。

掃除する 2

付属吸込口を使うとき(ベンリブラシ・すき間ノズル・コンパクトふと)

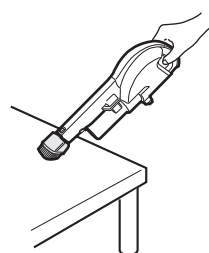
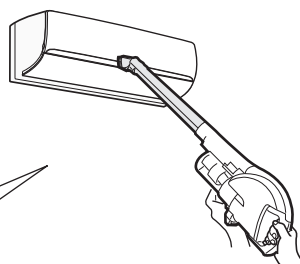
ベンリブラシ

- 本体とパイプに付けて使用できます。
- 机や棚の上のお掃除に。

本体を上に向けてお掃除するときは、**運転中に「自動切」を押さないでください。**

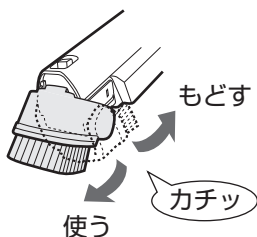
「自動切」を押すとゴミが本体から落ちる場合があります。

運転を止めるときは、吸込口を下に向けてから「自動切」を押してください。



使う

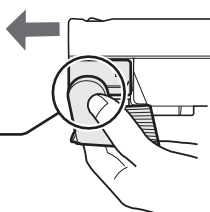
矢印方向に回転させる。



ご注意 ● 指をはさまないよう、ご注意ください。

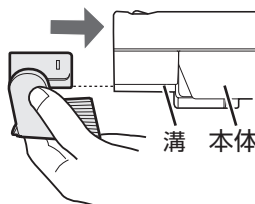
はずす

○の部分に親指を当てて水平に引いてはずす。



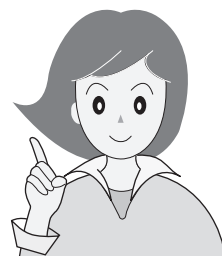
付ける

右図のように、ベンリブラシを溝に合わせて差し込む



- パイプにベンリブラシを着脱するときも同様におこないます。

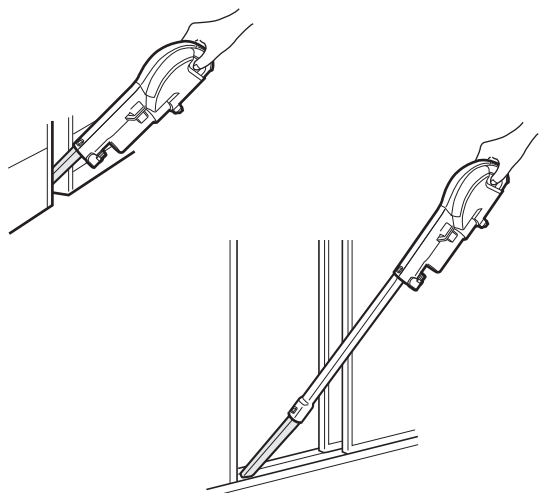
※ピアノなど傷付きやすいものは
お掃除しないでください。



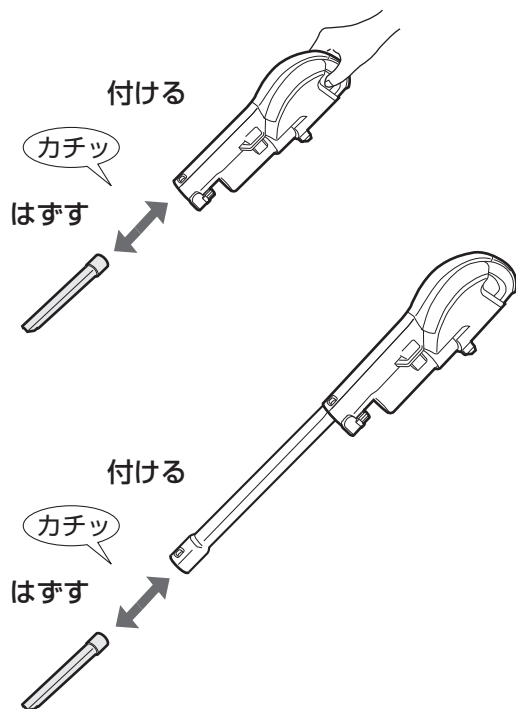
ん掃除ヘッド)

すき間ノズル

- 本体とパイプに付けて使用できます。
- 家具のすき間・窓のサッシなどのお掃除に。



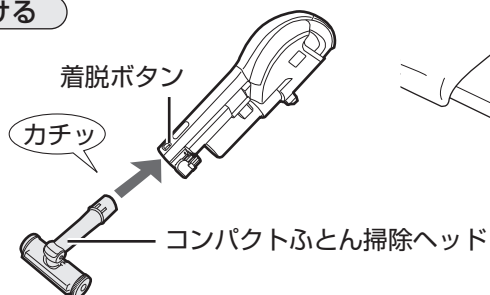
使う



コンパクトふとん掃除ヘッド

- 本体とパイプに付けて使用できます。
- ふとん・カーテン・衣類などのほこりや、ソファカバーについたペットの抜け毛のお掃除に。

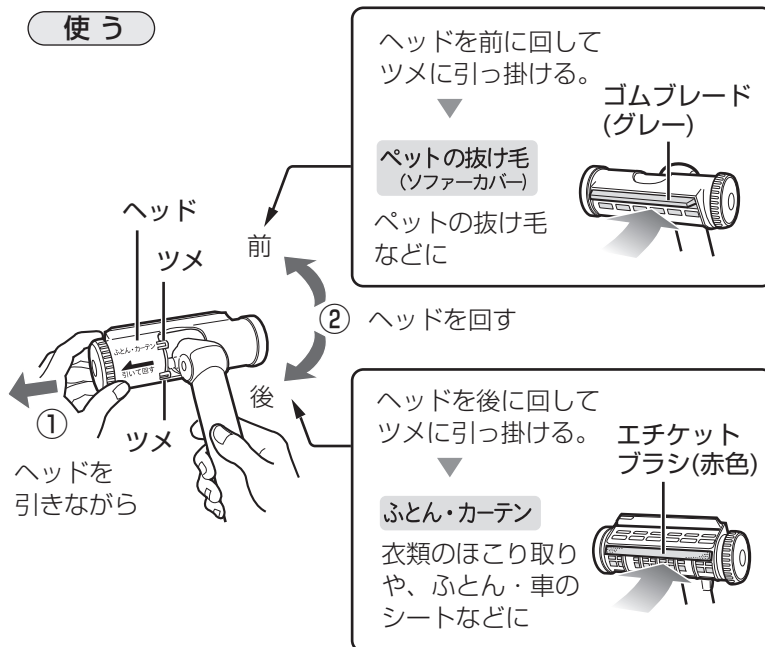
付ける



はずす

本体・パイプの着脱ボタンを押しながらはずす。

使う



収納する



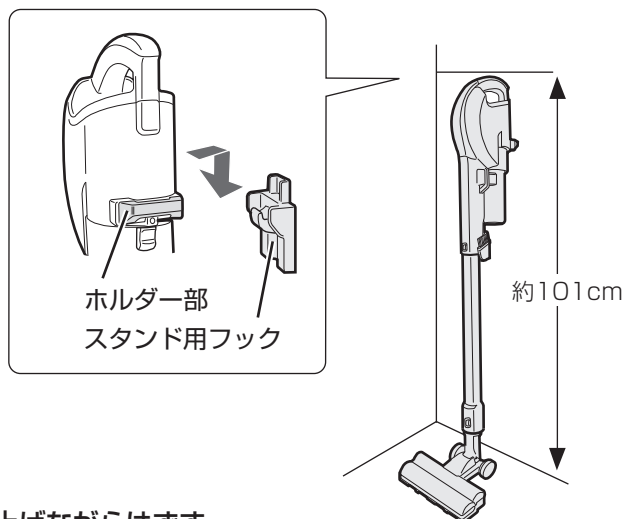
収納する

スタンド用フックを使って収納

- 付属のスタンド用フックを使って、本体を壁ぎわに立て掛けて収納できます。スタンド用フックは「スタンド用フックの取り付けかた」(右記)の手順で必ず取り付けてください。

掛ける

- ① 本体を少し前に倒して本体を立てる
- ② 本体のホルダー部をスタンド用フックに掛ける

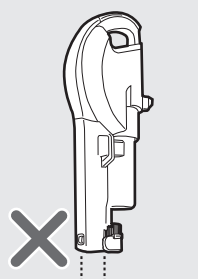


はずす

本体を上を持ち上げながらはずす

ご注意

- 必ずスタンド用フックを使ってください。本体だけで立て掛けて収納しないでください。
- スタンド用フック取り付け用のネジがゆるんだ場合は固定し直してください。
- 収納時、吸込口に足や物などを当てないでください。
【本体が動いてスタンド用フックからはずれ、本体の転倒によるけがや床面の傷付き・故障の原因】
- 本体からパイプと吸込口をはずした状態で、スタンド用フックに掛けないでください。
また、本体が宙吊りにならないようご注意ください。
【本体の落下によるけがや床面の傷付き、故障の原因】



パイプと吸込口をはずした状態でスタンド用フックに掛けない。

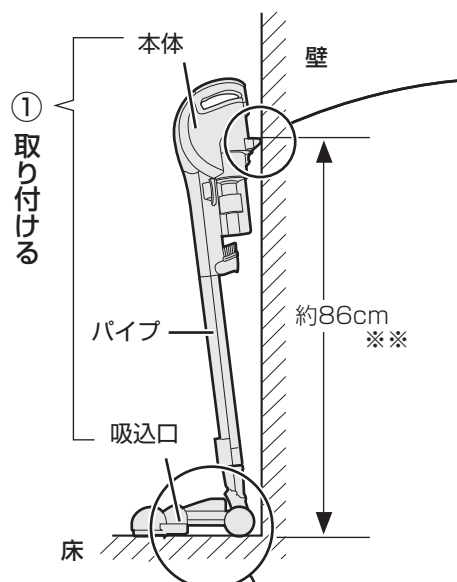
スタンド用フックの

同梱品

スタンド用フック(1個)

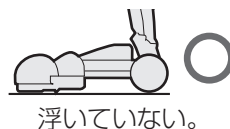
- 固定穴(上) 位置決め面
固定穴(下)
- 固定穴(上、下)の内径は5.4mm

目印を付ける



②

床に置く



- ① 本体にパイプと吸込口を取り付ける
- ② 吸込口を床に置いて本体を立て、本体裏面のホルダー部を壁に近付ける
- ③ ホルダー部上面の左右2カ所と同じ高さの壁面位置に、スタンド用フック取り付けの目印を2カ所付ける

8 ページ

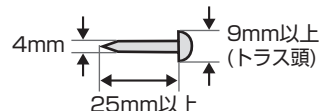
取り付けかた

準備していただくもの (同梱されていません)

- ネジなど(2本) ※
- テープ類(目印用)
- ドライバー(ネジの場合)

※スタンド用フックを壁に取り付けるためのネジなどはご家庭の壁の状況により異なりますので、同梱されておりません。市販のネジなどで取り付ける際は、壁の厚さや材質、強度を事前にご確認のうえ、確実に固定できる形状のものをご使用ください。

推奨ネジ：タッピングネジ



③

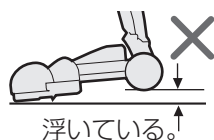
テープ類(目印)

約5mm

ホルダー部

ホルダー部の
両端から、
約5mm内側に
目印を付ける。

※※目安の寸法であり、作業状態により異なる場合がありますので必ず①～⑧の手順で取り付けてください。



位置を合わせる

④ 位置を合わせる

テープ類
(目印)

⑤ 軽く止める

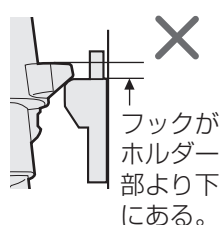
スタンド用フック

高さを確認する

⑥

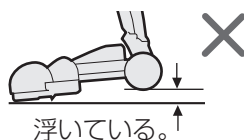
同じ高さにする

フックを
動かして
合わせる。



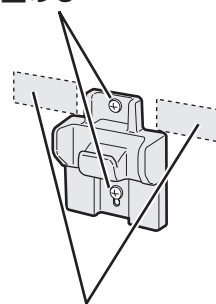
もう一度
確認する

浮いていない。



固定する

⑦ 奥までしっかり止める



⑧ はずす

ご注意

- スタンド用フックを壁に固定するときは、市販のネジなどで、奥までしっかり止めてください。
- 取り付け後は、がたつきなどがないか、ご確認ください。

- 左右の目印が水平に並んでいることをご確認ください。
- テープ類は、跡が残らないものをご使用ください。

- ④ ③の目印(2カ所)にスタンド用フックの位置決め面を合わせる
- ⑤ スタンド用フックの固定穴(下)の中央に市販のネジなどを取り付けて、スタンド用フックを軽くネジなどで止める(仮止め)

- ⑥ 仮止めたスタンド用フックに本体を掛けて、ホルダー部上面とスタンド用フックの位置決め面が同じ高さになっていることを確認する

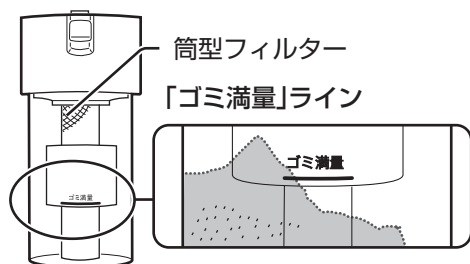
- ⑦ 固定穴(下)のネジなどをしっかり取り付けた後、固定穴(上)にも市販のネジなどを取り付ける
- ⑧ 目印を2カ所ははずす

収納する

ゴミを捨てる

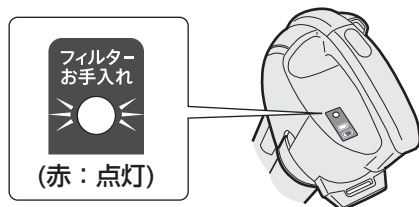
ゴミ捨ての目安

■「ゴミ満量」ライン近くまでゴミがたまったとき



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき※



- ダストカップセットをはずし、フィルターのつまみを回してからゴミを捨て、筒型フィルターのゴミも取り除いてください。(右記) それでも消灯しないときは、お手入れしてください。(20, 21 ページ)

※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、**自動切**を押してから再度運転すると消えます。

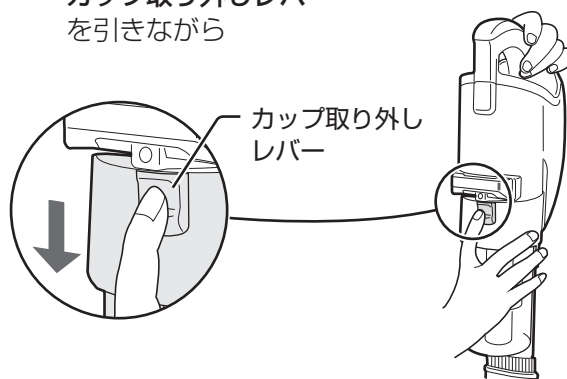
お願い

- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- 新聞紙やゴミ箱などの上でゴミを捨ててください。(ゴミがこぼれるおそれ)

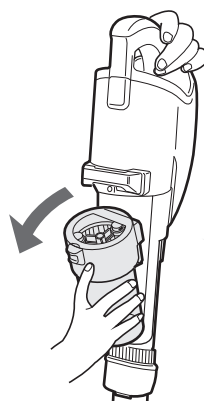
はずす

1 ダストカップセットをはずす

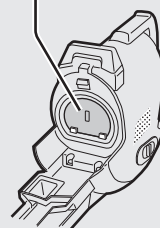
- ① 本体を垂直に立てた状態でカップ取り外しレバーを引きながら



- ② はずす



- 内蔵のフィルターはお手入れ不要です。取りはずさないでください。



2 フィルターのつまみを回してお手入れする

吸込力低下を抑えるために、ゴミ捨てのたびにおこなってください。

フィルターのつまみを10周程度回す

- 高性能ブリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。

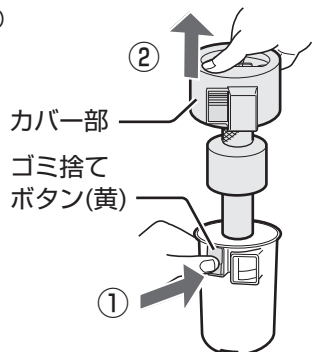


ゴミを捨てる

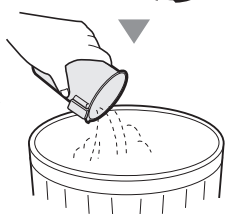
1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる

- ① ダストカップ側面の
ゴミ捨てボタン(黄)
を押して

- ② カバー部を
持ち上げる



- ダストカップの底に
ゴミが残っていない
ことをご確認ください。

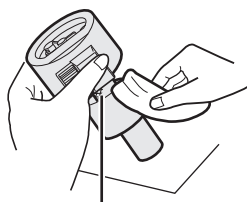


2 筒型フィルターのゴミを 水を含ませた布などで取り除く

ゴミが巻き付いて
取れない場合は

- ダストカップセットを
お手入れする。

(20, 21 ページ)



筒型フィルター

長く使い続けると

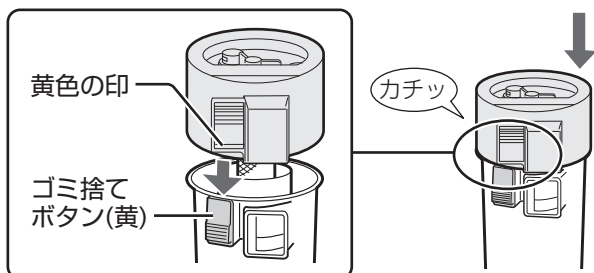


内蔵の高性能ブリーツフィル
ターにほこりがたまります。
お手入れをしてください。

(20, 21 ページ)

3 ダストカップを付ける

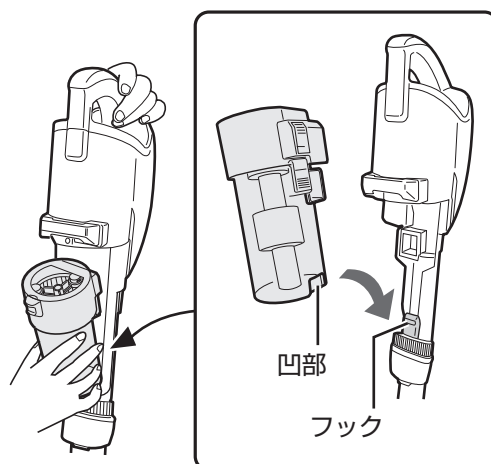
黄色の印とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、
押し込む。



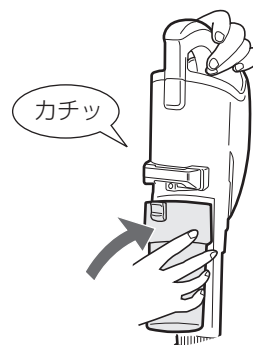
取り付ける

ダストカップセットを本体に 取り付ける

- ① ダストカップの凹部を
本体のフックに引っ掛けて



- ② 矢印方向にしっかり押し込む



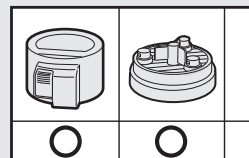
ご注意

- ダストカップセットを本体に
確実に取り付けないと、吸込力
が低下したり、異音がしたり、
モーターにゴミが入るなど、
故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立て
てからでないと、本体に確実に
取り付けできません。
- ゴミ捨てやお手入れ時
に筒型フィルター(下)
を紛失しないよう、
ご注意ください。



お手入れする

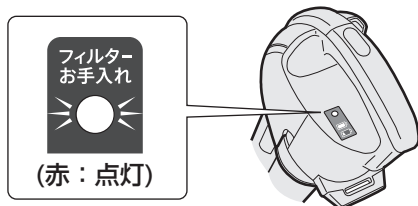
ダストカップセット



お手入れの目安

次のようなときは、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

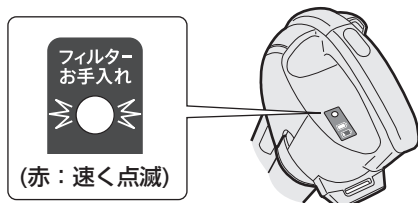
■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき※



- 運転が途中で止まる時
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変化したり、大きくなる時

次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸わせたと
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

- フィルターを充分にお手入れしても、フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する場合は、別売の高性能ブリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。(裏表紙)

※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、を押してから再度運転すると消えます。

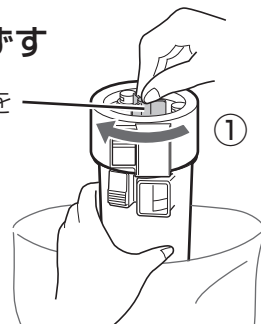
お願い

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。

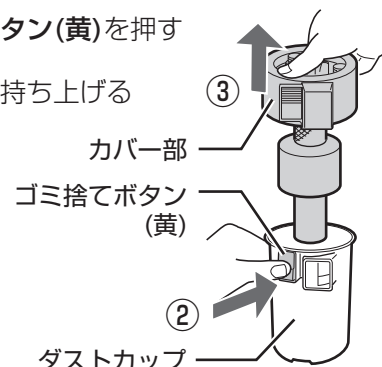
はずす

1 ダストカップをはずす

- ① フィルターのつまみを10周程度回す
 - 高性能ブリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。

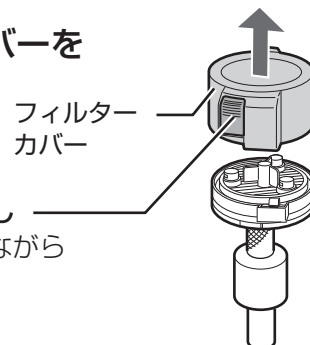


- ② ゴミ捨てボタン(黄)を押す
- ③ カバー部を持ち上げる

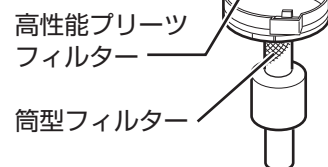


2 フィルターカバーをはずす

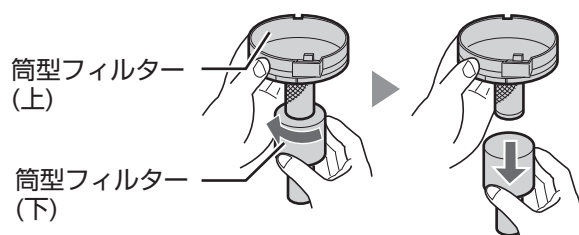
- ② フィルターカバーをはずす
 - 高性能ブリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。



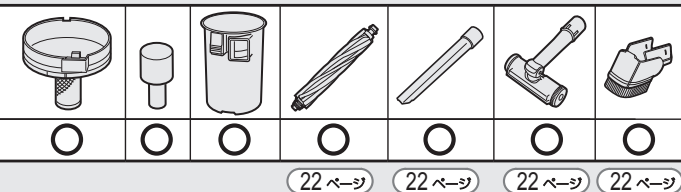
3 高性能ブリーツフィルターをはずす



4 筒型フィルター(下)を回してはずす



水洗いできるもの



お手入れする

高性能プリーツフィルター

はたいてゴミやほこりを落とす。

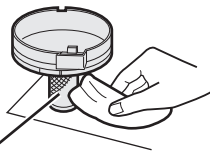
裏側にゴミがたまりやすいため、右図の向きで、はたいてください。



筒型フィルター(上・下)

水を含ませた布などで巻き付いたゴミやほこりを取り除く。

メッシュやさしく拭く。



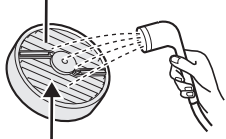
フィルターカバー

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いする

高性能プリーツフィルター



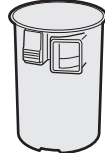
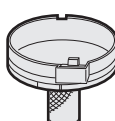
裏側を念入りに洗ってください。

- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤 10mL に対し、水 1L で薄めた液に約 3 時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた中性洗剤で洗う。

フィルターカバー 筒型フィルター ダストカップ



水洗いした後は十分に乾かしてください

- 十分に乾かしてから組み立てる。
【お手入れ後もフィルター詰まりが改善しない原因】
- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かす。
【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。
【変形や故障の原因】

警告



お手入れ時には必ず

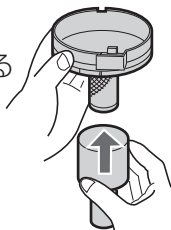
- 本体は自動切を押して運転を止め、バッテリーをはずす
- 充電器は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

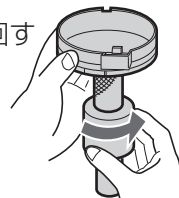
組み立てる

1 筒型フィルター(上・下)を付ける

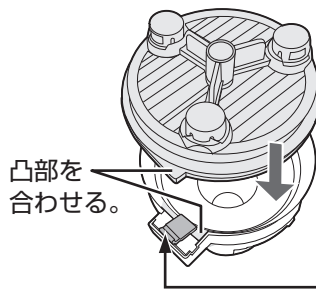
① 位置を合わせる



② 回す



2 高性能プリーツフィルターを筒型フィルターにまっすぐ入れる



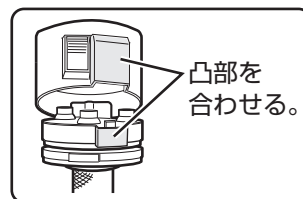
レバーが立っている



凸部を合わせる。

- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。【異音発生の原因】

3 フィルターカバーを付ける



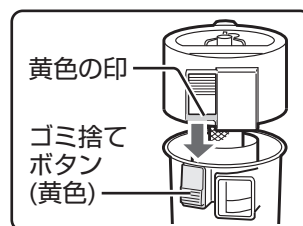
凸部を合わせる。

カチッ



4 ダストカップを付ける

黄色の印とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、押し込む。



カチッ



ご注意

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできません。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。

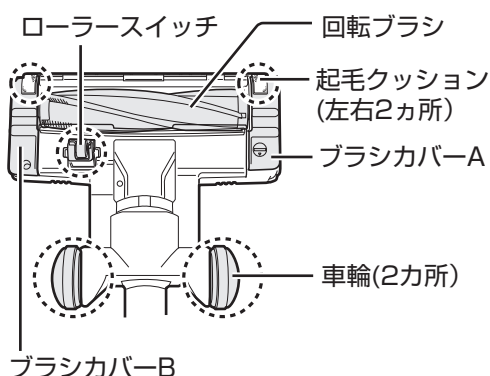
お手入れする

吸込口・本体・付属吸込口・
充電部の接点(端子)

吸込口(回転ブラシ)

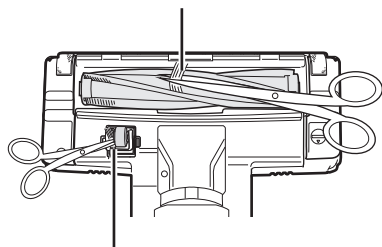
糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ゴミを取り除く



吸込口に付いたほこりをベンリブラシで吸い取り、 部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。

回転ブラシの溝に沿って切り取る。
(ブラシの毛先を切らない)



細かい部分についたゴミは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。

部が摩耗した場合は使用を中止し、
7 ページ をご確認ください。
お買いあげの販売店にご相談ください。
(お近くに販売店がない場合は **27 ページ**)

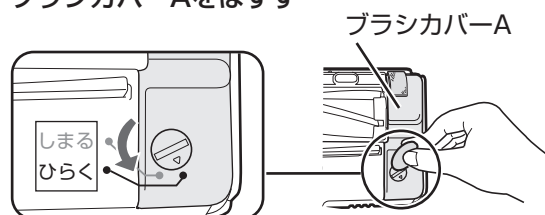
水洗いする 汚れがひどいとき

回転ブラシをはずして水洗いした後、しっかり水分を切り、風通しのよい所で充分に乾かしてから取り付ける。

吸込口全体は水洗いできません。

はずす

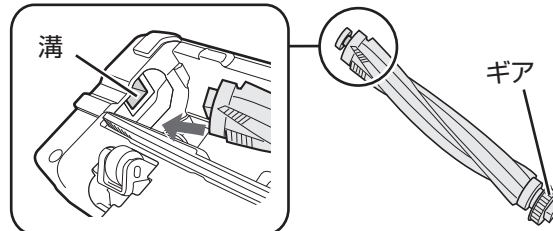
- ① コインなどで「ひらく」まで回して
ブラシカバーAをはずす



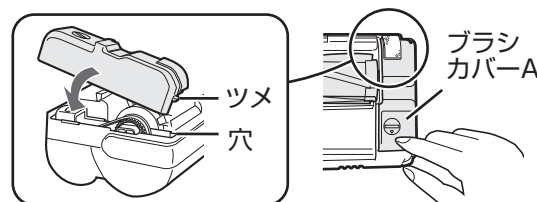
- 爪で回したり、強く回さない。
【けがや破損の原因】

付ける

- ① 回転ブラシのギアがない方を溝の奥まで入れる



- ③ ブラシカバーAのツメを穴に掛けて取り付ける



本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)

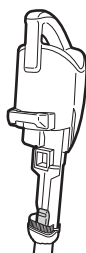
汚れが気になるとき

本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。シンナー・ベンジン類は使わないでください。【変質や変色の原因】

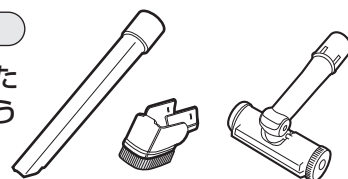
ご注意

- 本体・充電器・バッテリーは水洗いできません。



付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で洗う



水洗いした後は充分に乾かしてください。 **21 ページ**

警告



お手入れ時には必ず

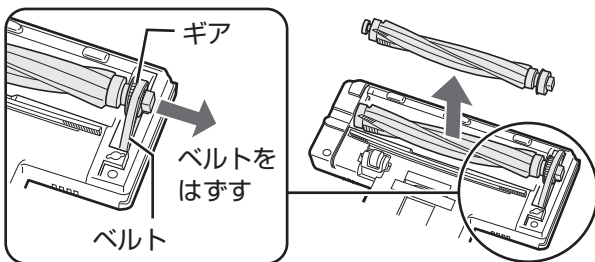
- 本体は **自動切** を押して運転を止め、バッテリーをはずす
- 充電器は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

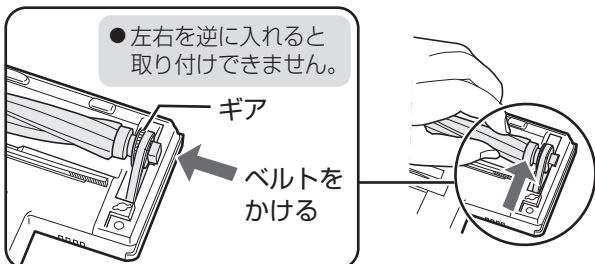
ご注意

- 洗剤・シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。【変質や変形の原因】
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。【変形や故障の原因】

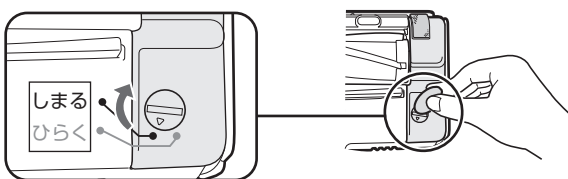
- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす



- ② 軸受け(右)のギアにベルトを掛け、溝に入れる

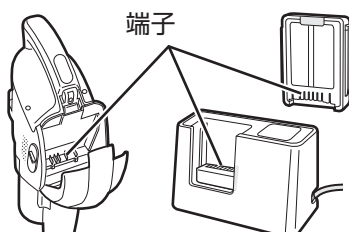


- ④ 「しまる」まで回す



充電部の接点(端子)

乾いた布で汚れを拭き取る



設定を変更したいとき

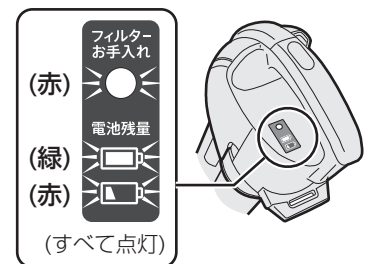
自動モードのセンサー感度を変更する

自動モード中に吸込力がひんぱんに変わって気になる場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。(お買いあげ時は、「標準」に設定)

運転停止中に

自動切 と **強標準** を同時に4秒以上押す

- 本体のランプが点灯。



1

強標準 でセンサー感度を変える

- 押すたびに変わります。

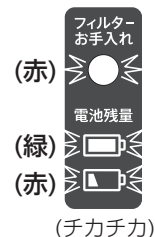
感度設定	低め	標準	高め
本体のランプ	(赤)点灯	(緑)点灯	(赤)点灯
	電池残量	フィルターお手入れ	

こんなときに	感度設定
● フローリングで吸込力がひんぱんに変わるとき。 ● じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しないとき。	「低め」に設定してください。
● じゅうたんでは吸込力がひんぱんに変わるとき。 ● フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しないとき。	「高め」に設定してください。

2

自動切 で新しい設定を決定する

- 本体のランプが2回光って消灯。



3

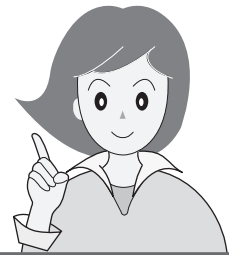
- バッテリー残量がないときは設定変更ができません。充電してから、おこなってください。
- センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は「強モード」でお掃除してください。

お手入れする／設定を変更したいとき

こんなときは？

こんなとき	お調べください	参照 ページ
運転中の本体のトラブル 運転できない (動作がおかしい)	● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● バッテリーを本体に正しくセットしていますか。 ● バッテリーを本体からはずし、1分程度経ってからもう一度本体にセットし、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します)	10 11 —
	● を押したのにすぐに運転が止まらない ● を押してからしばらくの間はモーターが惰性で回転しますが、故障ではありません。	—
	● バッテリー(電池)は繰り返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。満充電にしても運転時間が極端に短くなったときは、バッテリーを交換してください。	7
	● ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。 ● 高性能ブリーツフィルターと筒型フィルターの間にゴミや異物が入っていませんか。	19 21
	● ダストカップセットのフィルターが汚れていませんか。ダストカップセットをはずし、フィルターのつまみを回してからゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。 ● 吸込口がふさがっていませんか。(マット掃除時や付属吸込口使用時など) を押してから再度運転すると消灯します。	18, 19 20, 21 3
	● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など温度が高い使用環境で強い連続運転をおこなうと、バッテリー(電池)の劣化防止のため過熱保護回路がはたらき、吸込力が自動で弱くなる場合があります。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。	4 20, 21
途中で止まる フィルターお手入れランプ (赤)が速く点滅する (3ページ) 吸込力が弱い 運転音に変化した・ 大きくなった	● 本体が熱くなっていますか。涼しい所にしばらく放置してください。 ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 ● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● パイプ・ベンリブラシ・吸込口などにゴミが詰まっていますか。詰まったゴミを取り除いてください。	3 10 20, 21 18, 19 18, 19 —
上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。		27
充電 充電できない (充電器の充電中ランプ(赤) が点灯しない)	● 充電器の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● バッテリー(電池)を充電器に正しくセットしていますか。 ● 充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。	— 10 22, 23
	● 充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。(長期間バッテリーを充電しない状態で放置すると、バッテリーが劣化してバッテリーの交換が必要になる場合があります)	2, 27
	● 室温が5℃～35℃の環境でゆっくり点滅したときはバッテリー(電池)の交換時期です。バッテリーを交換してください。 ● 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境でゆっくり点滅したときは、故障ではありません。5℃～35℃の環境で充電してください。	7 —

修理のご依頼やお問い合わせの
前に、下記内容をお調べください。



こんなとき		お調べください	参照ページ
熱い	本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
	本体が熱い	●筒型フィルターや高性能プリーツフィルターが目詰まりしていませんか。	20, 21
ダストカップセット	充電中に充電器やバッテリーが熱い	●制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。	—
	本体に取り付けできない	●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	21
吸込口・回転ブラシ	ダストカップセットを組み立てられない	●ダストカップの底にゴミがたまっていますか。 ●筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ●高性能プリーツフィルターを筒型フィルター(上)に正しく取り付けていますか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	19 21 21 21
	回転ブラシが回転しない	●吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動で止まります。(セーフティストップ) ●パイプが本体から抜けていませんか。 ●毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 ●吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどをお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、回転ブラシが止まる場合があります。その場合、いったん電源を切ってください。 自動停止機能が解除されて使用できます。 ●吸込口を正しく組み立てていますか。	12 — 22 — 22
におう	吸込口からカラカラ音がする	●ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。	—
	排気がおう	●ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります) ●筒型フィルターや高性能プリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。(水分が残ったまま使用するとにおいの原因)	18, 19 20, 21
自動モード	吸込力が自動で変化しない	●付属吸込口(ベンリブラシ・すき間ノズル)を使ってお掃除するときは、吸込力は標準より強くなります。	12, 14, 15
	自動モードで吸込力がひんぱんに変わる	●自動モードのセンサー感度を変更してください。	23
その他	高性能プリーツフィルターに白く浮いて見える部分がある	●白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上の問題はありません。	—

本体のフィルターお手入れランプ(赤)とバッテリー残量表示ランプ(緑1つ・赤1つ)が同時に点滅する場合は、故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27 ページ) にお問い合わせください。

仕様

電 源	入力: AC 100V 50-60Hz共用(充電器)
電 源 方 式	充電式(リチウムイオン電池、18V)
消 費 電 力	充電中: 約40W / 充電完了後: 約0.5W
最長連続運転時間※	自動モード: 約20分 強モード: 約8分 標準モード: 約30分
集 じん 容 積	0.2L
充 電 時 間	約80分 (周囲温度・使用時間など ご使用条件により最長約2時間 かかる場合があります)
質 量	2.1kg (吸込口・パイプ・本体・ バッテリー含む) 0.6kg (充電器)
本 体 寸 法	幅221mm×奥行213mm×高さ1011mm
充 電 器 寸 法	幅200mm×奥行 90mm×高さ 133mm
コードの長さ	75cm (充電器)

※バッテリー1個使用の場合(満充電・電池初期/20℃)。
床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

愛情点検



長年ご使用の充電式掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと充電器の充電中ランプがついたり消えたりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、すぐに本体は  を押して運転を止め、バッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

(お近くに販売店がない場合は [27ページ](#))

なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

保証とアフタサービス

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「こんなときは?」([24, 25ページ](#))を調べてください。
- 2 それでも異常があるときはすぐに、本体は  を押して運転を止め、バッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電 話 () -

お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などや、出張修理をおこなった場合の出張料は、保証期間中でもお客様の負担となります。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は充電式掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理や持込修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、**那覇サービスセンター**におかけください

電 話：098 - 861 - 0866 (受付時間：年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合に、お電話でご依頼いただきますと当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅を訪問して商品をお預かりし、弊社で修理完了後にご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金：「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・保証期間外にかかわらず有料となります。

[往復の運送費+梱包資材費+代引き手数料]がかかります。

(保証期間内の修理料金は、保証書記載の「無料保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です)

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00
-----	-------------	-------------	-------------	-------------

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いないようにおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2016.03)

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください)誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

別売品

- お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードまたは形名をご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2016年10月現在のもので変更する場合があります。

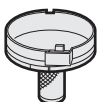
● 高性能プリーツフィルター

217 337 0508
1,500円+税



● 筒型フィルター(上)

流通コード
217 213 0131
3,000円+税



● 筒型フィルター(下)

流通コード
217 407 0043
1,200円+税



● ダストカップ

流通コード
217 137 0518
2,000円+税



● スタンド用フック

流通コード
217 356 0007
1,400円+税



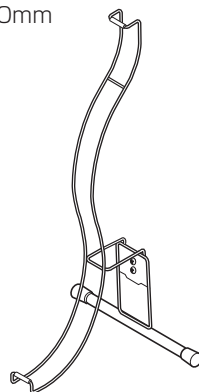
● クリーニングブラシ

流通コード
217 310 0258
600円+税



● スタンド台

形名 EC-D2
7,200円+税
幅 310mm
奥行305mm
高さ680mm



交換用別売品

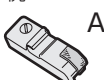
● 回転ブラシ

流通コード
217 310 0305
2,800円+税



● ブラシカバーA

流通コード
217 110 3379
500円+税



● ブラシカバーB

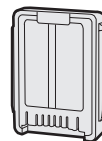
流通コード
217 110 3378
500円+税



● バッテリー (リチウムイオン電池)

形名 BY-5SB
8,000円+税

(製品に同梱されているものと
同じ性能のバッテリーです)



製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



お問い合わせ先

お客様ご相談窓口(27ページ)より
お問い合わせください。

■ 製品の「よくあるご質問」への回答を
24時間音声ガイダンスでご案内
(電話オペレーターにはつながりません)

自動音声案内 フリーダイヤル
(携帯電話からもご利用いただけます)

☎ 0120 - 001 - 252

Webもご利用ください。

(機種により対応していない項目もあります)



シャープ お問い合わせ 掃除機

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/cleaner/>



Q&A情報

よくあるご質問などを掲載



故障診断ナビ

お困りごとを解決



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真でのご案内など

シャープ株式会社

本 健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地